

History & Outline



越谷市のあゆみ

越谷は、江戸時代から日光道中(日光街道)第三の宿場町として商業が発達し、にぎわいを見せていました。また、「水郷こしがや」と呼ばれるように元荒川、葛西用水など多くの河川・用水が市内を流れ、米、野菜を中心とした農業が盛んに行われてきました。

明治32年に東武鉄道が開通し、近代化が進みました。昭和29年に2町8カ村が合併し越谷町となり、翌年には草加町の一部を編入して、昭和33年に市制を施行しました。

昭和37年に東武鉄道と地下鉄日比谷線の相互乗り入れが実現すると、人口の増加に拍車がかかり、首都近郊のベッドタウンとしての性格を色濃く持つようになりました。その後、JR武蔵野線の開通、東武鉄道の高架複々線化、道路網などの都市基盤の整備、図書館や公民館などの公共施設の整備も進み、県南東部の中核都市として成長してきました。

平成20年には、広大な調節池を中心に良好な住宅地や国内最大級のショッピングセンターなどを集約した、越谷レイクタウンが誕生しました。翌年には「参加と協働によるまちづくり」の考え方を整理し、越谷市のまちづくりの基本となる越谷市自治基本条例を制定しました。

平成27年4月、事務権限の拡大を図り、地域の実情に合ったまちづくりをさらに進めていくため、中核市へ移行し、平成30年11月には、市制施行60周年を迎えました。

現在、令和3年度からスタートした第5次越谷市総合振興計画に基づき、市の将来像「水と緑と太陽に恵まれた みんなが活躍する安全・安心・共生都市」を目指し、市民参加と協働によるまちづくりを進めています。

人口・世帯数(令和4年10月1日現在)

344,280人(男性/170,750人、女性/173,530人)

160,405世帯

市章、シンボルマーク、市の木・花・鳥



市章



市のシンボルマーク



市の木/ケヤキ



市の花/キク



市の鳥/シラコバト

越谷市のホームページアドレス

<https://www.city.koshigaya.saitama.jp/>



越谷市のイベントや風景(宮内庁埼玉鴨場以外)に関する動画をYouTube「越谷市公式チャンネル」で配信しています。下記の二次元コード、またはURLからアクセスできます。



YouTube
「越谷市公式チャンネル」



URL : <https://www.youtube.com/user/citykoshigaya>